

平成 28 年度 11 月補正予算（その 2）案の概要

補正予算案について

11 月 25 日の津久井やまゆり園事件検証委員会の報告書を受けた県立及び民間の社会福祉施設等の安全管理体制の整備等に関する事業及び国の交付金を活用した地方創生に関する事業について、補正予算措置を講ずる。

1 歳入・歳出補正予算案の概要

(1) 会計別予算額

(単位：億円、%)

会計別	前回までの 累計額	11 月補正予算 (その 2)	11 月現計 予算額	28 年度 11 現 / 27 年度 11 現
一般会計	20,244.33	3.84	20,248.18	102.6
特別会計	12,477.87	-	12,477.87	95.7
企業会計	1,082.98	-	1,082.98	94.9
計	33,805.19	3.84	33,809.04	99.7

(注) 計数は、表示単位未満切り捨てのため、符合しないことがある。

(2) 一般会計の財源内訳

(単位：億円)

款別	前回までの 累計額	11 月補正予算 (その 2)	11 月現計予算額
国庫支出金	1,818.10	0.87	1,818.97
繰越金	3.20	2.97	6.17
その他	18,423.02	-	18,423.02
計	20,244.33	3.84	20,248.18

(注) 計数は、表示単位未満切り捨てのため、符合しないことがある。

2 補正予算案の内容

新 津久井やまゆり園で発生した事件を受けた安全管理体制の整備等（P 2 参照） 3 億 3,863 万円
 県立及び民間の社会福祉施設等の安全管理体制を整備することに加え、津久井やまゆり園の再生に向けた、現施設の建替え期間中の利用者の仮入居先として、県立ひばりが丘学園（横浜市港南区）の改修工事を行う。

新 地方創生に関する取組み（P 3 参照） 4,606 万円
 本県の地方創生の実現に向けて、「神奈川県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を着実に推進するため、国の交付金を活用し、神奈川への新しい人の流れをつくり地域活性化を推進するなどの取組みを行う。

津久井やまゆり園で発生した事件を受けた安全管理体制の整備等

1 目的

県立及び民間の社会福祉施設等の防犯体制を強化・充実させるため、対象施設の安全管理体制を整備することに加え、津久井やまゆり園の再生に向けた、現施設の建替え期間中の利用者の仮入居先として、県立ひばりが丘学園（横浜市港南区）の改修工事を行う。

2 補正予算額 3億3,863万円

3 事業内容

区分	事業概要	補正予算額
(1) 社会福祉施設等の安全管理体制の整備等		2億2,863万円
ア 障害福祉施設		
①	県立障害福祉施設安全管理体制緊急整備費 ・ さがみ緑風園等8施設(防犯フィルムの貼付、画像センサー付防犯カメラ及び防犯ブザーの導入)	1億4,456万円
①	総合リハビリテーションセンター安全管理体制緊急整備費 ・ 総合リハビリテーションセンター福祉棟等2棟(画像センサー付防犯カメラの導入)	
①	民間障害福祉施設安全管理体制緊急整備費補助 ・ 入所施設18施設、通所系施設5施設 (防犯フィルムの貼付、門・フェンスの設置等、防犯カメラの導入)	
イ 児童福祉施設等		
①	県立児童福祉施設安全管理体制緊急整備費 ・ おおいそ学園等3施設(画像センサー付防犯カメラ及び防犯ブザーの導入)	7,357万円
①	児童相談所安全管理体制緊急整備費 ・ 中央児童相談所等一時保護所のある3施設 (防犯フィルムの貼付、フェンスの交換修繕、画像センサー付防犯カメラ及び防犯ブザーの導入)	
①	民間児童福祉施設安全管理体制緊急整備費補助 ・ 児童養護施設等12施設(門・フェンス及び非常通報装置の設置等)	
①	幼稚園型認定こども園安全管理体制緊急整備費補助 ・ 幼稚園型認定こども園14施設(門・フェンス及び非常通報装置の設置等)	
ウ 女性保護施設等		
①	女性保護施設安全管理体制緊急整備費 ・ 女性保護施設1施設(防犯フィルムの貼付)	616万円
①	女性相談所安全管理体制緊急整備費 ・ 女性相談所1施設(防犯フィルムの貼付、フェンスの交換修繕)	
エ 生活保護施設		
①	生活保護施設安全管理体制緊急整備費補助 ・ 平塚ふじみ園(防犯フィルムの貼付、フェンスの設置、防犯カメラの導入等)	433万円
(2) 津久井やまゆり園の再生整備		1億1,000万円
①	ひばりが丘学園設備改修工事費 津久井やまゆり園の建替えにより、一時的に転居を余儀なくされる利用者の仮入居先を確保するため、ひばりが丘学園(横浜市港南区)の管理・サービス棟及び居住棟等の改修工事を行う。	1億1,000万円
合 計		3億3,863万円

【 ひばりが丘学園設備改修工事費 想定スケジュール】

	29年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
契約締結	→					
工事期間	→					
津久井やまゆり園 利用者の動き				→ 随時入居開始(100名程度)		

問合せ先						
【 、 について】	保健福祉局福祉部	障害サービス担当課長	弘末	電話	045-210-4702	
【 について】	保健福祉局保健医療部	県立病院課	課長	水野	電話	045-210-5040
【 ~ について】	県民局次世代育成部	子ども家庭課	課長	小島	電話	045-210-4650
【 について】	県民局次世代育成部	次世代育成課	課長	榊原	電話	045-210-4660
【 、 について】	県民局	くらし県民部人権男女共同参画課	課長	千葉	電話	045-210-3630
【 について】	保健福祉局福祉部	生活援護課	課長	中原	電話	045-210-4900

地方創生に関する取組み

1 目的

本県の地方創生の実現に向けて、「神奈川県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を着実に推進するため、国が創設した「地方創生推進交付金」を活用し、神奈川への新しいひとの流れをつくり地域活性化を推進する取組みを行う。また、「地方創生加速化交付金」を活用した、地域のしごと創生を図る取組みを行う。

2 補正予算額 4,606万円

3 事業内容

区分	事業概要	補正予算額
	(1) 地方創生推進交付金活用事業（事業費の1/2に国庫交付金を活用）	3,346万円
⑨	宮ヶ瀬湖周辺地域活性化推進事業費 （公財）宮ヶ瀬ダム周辺振興財団がDMOとなり、多様な関係者と連携し、地域全体の魅力を向上させることにより、新たな観光地域づくりを図るため、観光資源ニーズ調査や来訪者の動態調査を行う。	345万円
⑨	海洋観光推進事業費 神奈川の海に多くの観光客を呼び込むため、海路（シーレーン）を活用した海洋ツーリズムのあり方を検討する。また、SHONANの冬の魅力を生かした新たな観光を展開するため、冬の観光ニーズや観光コンテンツなどの基礎調査を実施する。	700万円
⑨	県西地域ネットワーク強化推進事業費 県西地域活性化プロジェクトの更なる推進を図るため、官民協働のプラットフォームを設置する。また、「未病いやしの里センター（仮称）」をはじめとする「未病を改善する」拠点への誘客を促進するため、県西地域を訪れる観光客の動向や観光ニーズなどの基礎調査を実施する。	500万円
⑨	三浦半島活性化推進事業費 三浦半島地域連携DMO（仮称）の活動を担う人材等を育成するため、RESAS（地域経済分析システム）を活用したマーケティング研修などを実施するほか、三浦半島への移住・定住の動機付けやイメージ形成を図るアイデアソンを実施する。	1,000万円
⑨	神奈川歴史観光振興事業費 鎌倉、大山、横須賀の「日本遺産」認定（平成28年4月）を契機に、日本遺産を核として県内の歴史をテーマとした観光プロモーションを展開するため、歴史的観光資源の磨き上げやシンポジウム等を実施する。	800万円
	(2) 地方創生加速化交付金活用事業（事業費の全額に国庫交付金を活用）	1,260万円
⑨	中小企業デジタル試作支援事業費 IoTの活用につながるデジタル技術等を中小企業に普及させるため、産業技術センターにおいて、中小企業がデジタル技術を活用した試作を行える環境を整備するとともに、中小企業の技術者に対し、技術研修を行う。	1,260万円
	合 計	4,606万円

問合せ先			
全般について	政策局政策部総合政策課	課長 杉山	電話 045-210-3050
【 について】	政策局政策部土地水資源対策課水政室	室長 田邊	電話 045-285-0048
【 ~ について】	政策局自治振興部地域政策課	課長 久郷	電話 045-210-3250
【 について】	産業労働局観光部観光企画課	課長 八尋	電話 045-210-5760
【 について】	産業労働局産業部産業振興課	課長 依田	電話 045-210-5630